

2026年5月8日
日研トータルソーシング株式会社

【日研トータルソーシング】
【展示会レポート】「第11回ものづくりワールド（名古屋）」に出展
来場者アンケートで浮き彫りになった製造現場の“教育・定着”課題、
人材育成へのニーズが鮮明に

多様な人材を人的資本と捉え、人材ソリューションで可能性を創造する「人的資本創造企業」の日研トータルソーシング株式会社（本社：東京都大田区）は、4月8日（水）～10日（金）にポートメッセなごやで開催された「第11回 ものづくりワールド（名古屋）」に出展しました。当日の様子や来場者アンケートから見た課題やニーズについてご紹介します。



■ 深刻化する人手不足と「人を育てる仕組み」への渴望

昨今の製造業界では、少子高齢化に伴う労働人口の減少を背景に、若手人材の確保が極めて困難な状況が続いています。本展示会では、単なる「人員補填」だけでは解決できない現場の疲弊に対し、当社の強みである「研修・育成」に焦点を当て、製造業の上流から下流までを網羅する人材ソリューションを提案しました。

■ 研修・安全教育を五感で体験できるブースを展開

当社が全国に展開する研修センターで実施している安全教育プログラムを、来場者が直接体験できるコーナーを設置しました。

・**VRによる危険予知シミュレーション**：現場のリアルを再現し、身体を通して「なぜその装備が必要なのか」を理解するプロセスを提示。

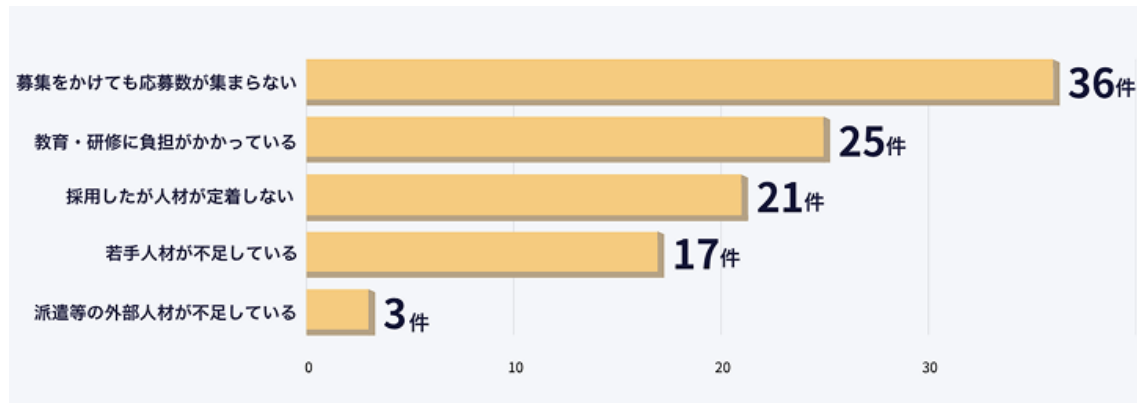
・**体感型プログラム**：安全靴への衝撃テストや荷役作業時の正しい動作デモなど、知識だけではない「気づき」を促す教育体制を披露。

多くの来場者が足を止め、実機を使用した研修やVRを活用した独自の教育システムに対し、知識として得るだけでなく、実感を伴う「気づき」を促す育成スキームに来場者の皆様から高い評価をいただきました。

■ 来場者アンケートから見た“現場の課題”

会期中に実施した来場者アンケート（有効回答数：236件）では、製造現場が直面している切実な実態が浮き彫りになりました。

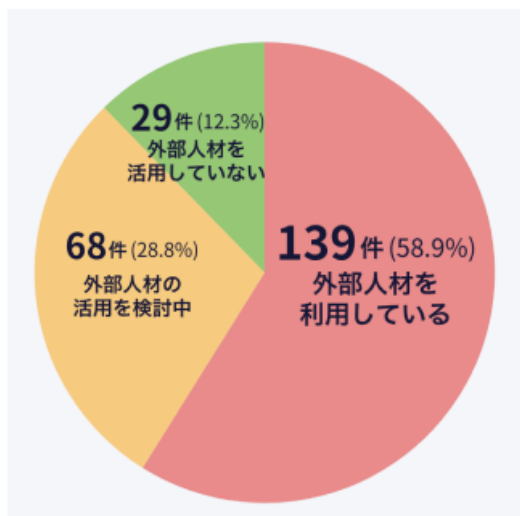
Q.現在、貴社が抱えている人材に関する課題をお聞かせください。



多くの企業が「採用の難航」だけでなく、採用後の「教育負担」とそれに伴う「早期離職」という負の連鎖に悩んでいることが明確となりました。また、繁忙期の対応についても、外部人材を活用しつつも「正社員の残業や休日出勤」に大きく依存しており、現場の負荷が限界に達している実態がうかがえます。

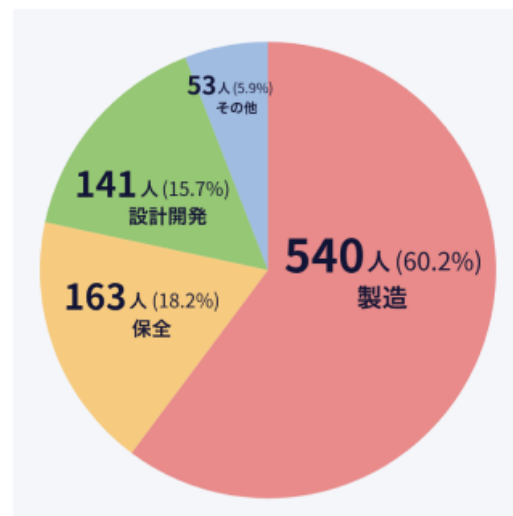
派遣活用の検討状況

Q.「派遣サービス」の活用について、
現在どの程度お考えですか？



外部人材の活用について

Q.「派遣サービス」を活用している
職種・人数をお聞かせください。



若手が集まらず、教育も追いつかない悪循環に悩んでいました。今回の展示で実習や安全教育のプロセスを拝見し、「育てる仕組み」のイメージが掴めました。今後の定着率向上に向け、大きなヒントを得られたと感じています。



製造業（職長）
男性（40代）

急な増産への対応を残業に頼る現状に、現場の限界を感じていました。

採用も難航する中、日研の「育成済み人材」という仕組みは非常に心強く、外部活用による体制強化の重要性を再認識しました。



製造業（工場長）
男性（50代）

慢性的な人手不足に加え、生産変動が激しい昨今の製造現場において、固定費の変動費化を可能にする「外部人材の活用」は、経営の柔軟性を保つための不可欠な戦略となっていることがうかがえます。

特に「検査」や「保全」といった、一定の習熟度を要する職種においても派遣活用が進んでおり、これは企業が「単なる労働力」ではなく「一定のスキルを担保された人材」を外部に求めている裏付けといえます。

■ 求められるのは「マッチング」を超えた「育成型派遣」

アンケート結果を総合すると、企業は「派遣を活用したい」と考えつつも、その背景には「専門職種の不足」や「急な増産への対応」という切実な課題があります。当社は、このニーズに対し、単に人を送るだけの「マッチング」ではなく、「現場で活躍できるスキルを身につけた状態で送り出す」育成型派遣を提供することで、企業の採用・教育コストの最小化と、生産性の最大化を同時に実現します。

■ 研修・育成を核とした日研の人材ソリューション

・実践型研修で「活躍できる人材」を輩出する、多領域の研修センター

全国 62 カ所に展開する研修センターでは、製造・保全・エンジニア・建設など、多様な専門分野に応じた実践的な研修を行っています。各センターには専任講師が在籍し、実機や専用設備を用いたトレーニングを通して、基礎知識から応用スキルまで段階的に習得できる環境を整えています。

また、各企業の業務特性に合わせた「カスタマイズ研修」も提供しており、新人から中堅層まで、短時間で現場力を備えた人材へと育成し、企業の教育工数削減に大きく貢献します。

・実体験から学ぶ、安全意識を高める研修プログラム

座学では伝わりづらい現場の危険が体験できる安全教育を VR 技術や実機を用いて実施しています。現場で発生しうる転倒・挟まれ・感電などの高リスクな状況を可視化することで、状況判断力や危険予知能力（KY）の向上につなげます。全職種・全スキルレベルに対応したこのプログラムは、事故予防に直結する実践的な手法として、多くの導入企業から高い信頼を得ています。

・採用から育成までを一気通貫で支援するサポート体制

当社は、以下の3つの柱で企業の人的資本経営を強力にバックアップします。

1. 全国ネットワークによる機動力：国内最大級のネットワークと自社求人メディアを駆使し、地域ごとの採用ニーズへ迅速に対応。製造から医療・ITまで、あらゆる領域で最適なマッチングを実現します。
2. 充実した技術習得環境：認定職業訓練校を含む高度な施設環境で、常に最新の技術ニーズに即した人材を育成し続けます。
3. 専門性とキャリア支援：独自の研修に加え、資格取得支援や「ワークライフ・サポーター」によるフォロー体制を構築。技術力と定着率を両立させます。

展示会レポート詳細は「Nikken Tsunagu」サイトで公開中です。

<https://www.nikken-totalsourcing.jp/business/tsunagu/event/4937/>

■ 日研トータルソーシングについて

「人的資本創造企業」として業種や職域の枠組みを超え、様々な領域で活躍する人材を「人的資本」と捉え、人材ソリューションを通じて働く人・企業・社会の可能性を創造していきます。

【当社求人サイト】

- ・工場・製造業の求人サイト「e仕事」：<https://1145.jp/>
- ・地域密着の求人サイト「e仕事マイタウン」：<https://mytown.1145.jp/>
- ・製造業エンジニア向け求人サイト「e仕事エンジニア」：<https://engineer.1145.jp/>
- ・新卒採用サイト：<https://nikken-totalsourcing.jp/work/newgraduate/special/>

【会社概要】

設立	1981年4月
本社所在地	東京都大田区西蒲田
代表者	清水 浩二
事業内容	総合人材サービス（業務請負事業／人材派遣事業／人材紹介事業）